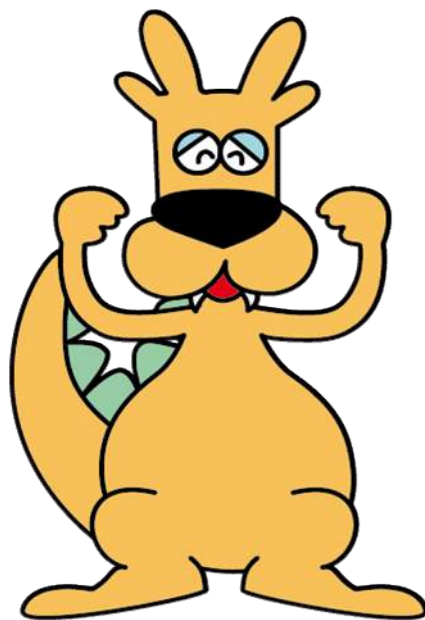


令和元年度実施 社会資本総合整備計画 事後評価・中間評価



袖ヶ浦市

社会資本総合整備計画とは

社会資本整備総合交付金の概要

概要

◇社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって…

自由度が高く、創意工夫を活かせる総合的な交付金として平成22年度に創設。

特徴（従前の補助金との違い）

◇これまで事業別にバラバラで行ってきた関係事務を一本化・統一化

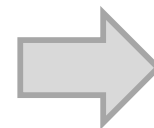
◇計画に位置付けられた事業の範囲内で、地方公共団体が国費を自由に充当可能

◇基幹となる社会資本整備事業の効果を一層高める事業についても、創意工夫を生かして実施可能

<従前の補助金>



個別補助金を原則禁止



社会資本整備総合交付金

【社会資本整備総合交付金】

- ・成長力強化や地域活性化等につながる事業

【防災・安全交付金】

- ・「命と暮らしを守るインフラ再構築」、
「生活空間の安全確保」を集中的に支援

住宅・社会資本の整備



効果促進事業

整備計画に掲げる政策目標の達成（成果指標で**評価を実施**）

袖ヶ浦市の下水道事業における社会資本総合整備計画の概要について

社会資本整備総合交付金

交付金の種類

社会資本整備総合交付金

計画名

袖ヶ浦市における生活環境の改善
(Ⅱ期)

交付金の種類

防災・安全交付金

計画名

袖ヶ浦市における防災・安全対策
強化に貢献する下水道整備(Ⅱ期)
(防災・安全)

基幹事業(交付対象事業)

未普及解消

- ・奈良輪第一汚水幹線整備
- ・久保田第一汚水幹線整備

終末処理場長寿命化

- ・袖ヶ浦終末処理場改築
- ・袖ヶ浦終末処理場長寿命化計画

総合地震対策

- ・南部汚水幹線整備
- ・北部汚水幹線整備
- ・横田第一汚水幹線整備
- ・袖ヶ浦市総合地震対策計画(Ⅲ期)

ストックマネジメント

- ・袖ヶ浦市ストックマネジメント計画

浸水対策

- ・奈良輪第一雨水幹線整備
- ・代宿第二雨水幹線整備

中間評価

- 防災・安全交付金 -

計画概要

社会資本総合整備計画 中間評価調書

◆計画の名称

袖ヶ浦市における防災・安全対策強化に貢献する下水道整備（Ⅱ期）（防災・安全）

◆計画期間

平成28年度～平成32年度（令和2年度）【5年間】

◆計画の目標

雨水排水施設を整備することにより、雨水を排除し、浸水を防除する。

◆主な事業

処理場改築更新、地震対策整備、奈良輪地区雨水管整備、椎の森地区雨水管整備

計画概要

— 終末処理場長寿命化とは —

老朽化した処理施設等を、機能停止などの事故を未然に防ぎ、維持管理コストの縮減と下水道事業費の平準化をはかるために策定した計画。

- ・水中攪拌機…工場にて部品交換（電動機、軸シール）を実施し、設備の延命化をした。
- ・No.2汚水ポンプ…工場にて部品交換（軸受、軸シール、塗装）を実施し、設備の延命化をした。

水中攪拌機

汚水に微生物の入った活性汚泥を混ぜ、空気を吹き込んで汚れを沈みやすくする反応タンクの中を混ぜる機械

施工前



施工中

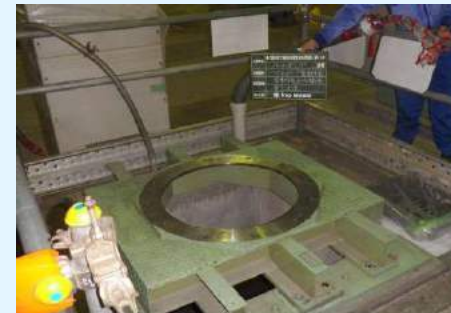


施工後



No.2汚水ポンプ

沈砂池で最初に汚水の中の大きなゴミや土砂を取り除いた後に次の沈澱池に汚水を揚水するポンプ



計画概要

袖ヶ浦市内の下水道管の総延長
約240km

主要施設及び路線等

- 主要道路（県緊急輸送路）
- 鉄道
- 主要施設（避難場所）
- 医療機関
- 介護施設

上記（主要施設及び路線等）に関連する幹線を対象に
総合地震対策計画を策定し、事業実施

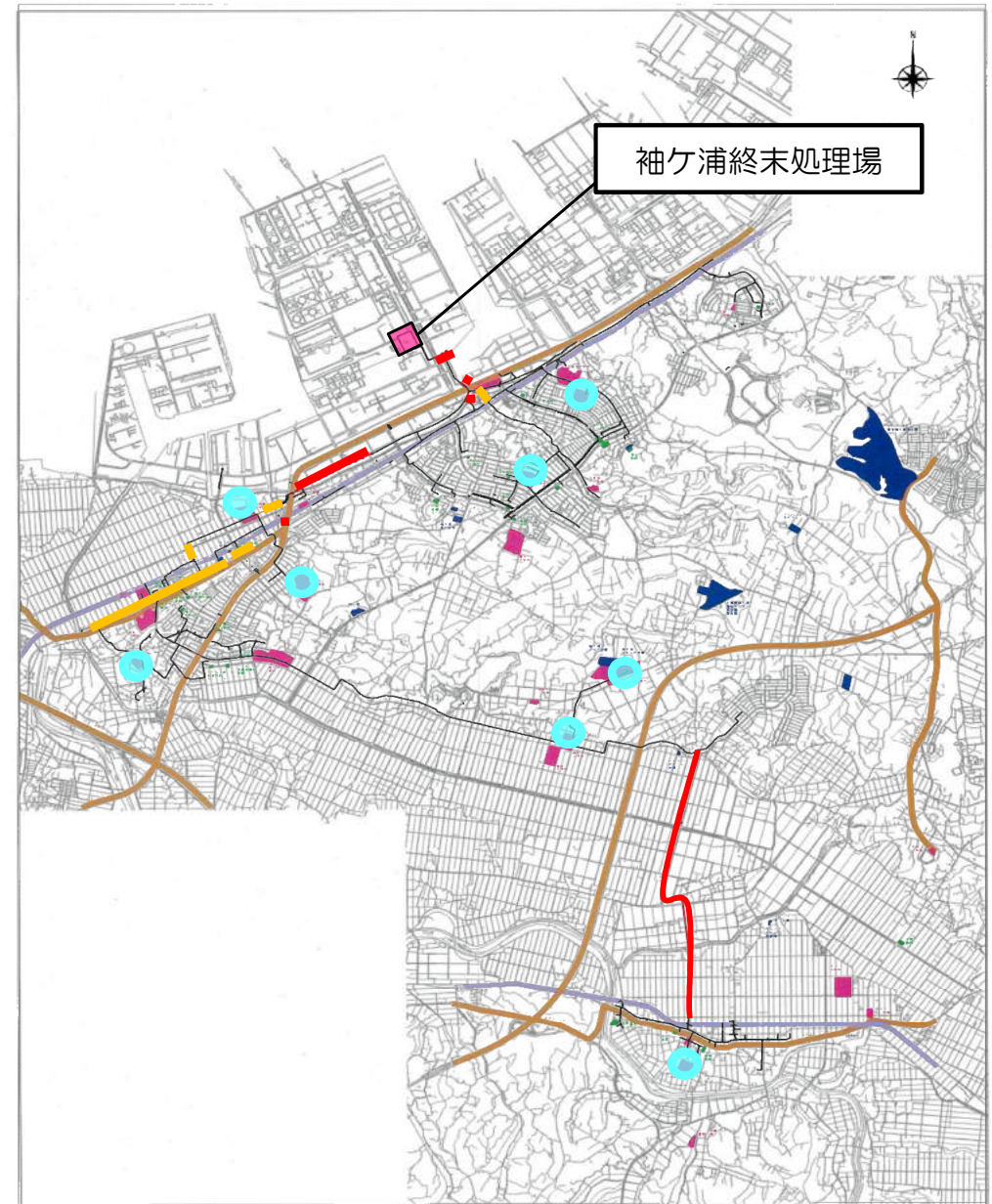
重要な幹線等

- 重要な幹線
- 耐震済み路線
- 耐震不足路線

マンホールトイレ

- 避難場所マンホールトイレ設置済箇所

— 総合地震対策とは① —



計画概要

— 総合地震対策とは② —

マンホールトイレ整備

災害時、防災拠点・避難所等において大量の汚水が予想される環境下の衛生確保として、災害用トイレの整備が重要です。
公共下水道が供用している指定避難所にマンホールトイレを設置することにより、災害時の快適なトイレ機能を確保することができます。



※平成30年度に新しく設置された、健康づくり支援センター（ガウランド）のマンホールトイレです。

計画概要

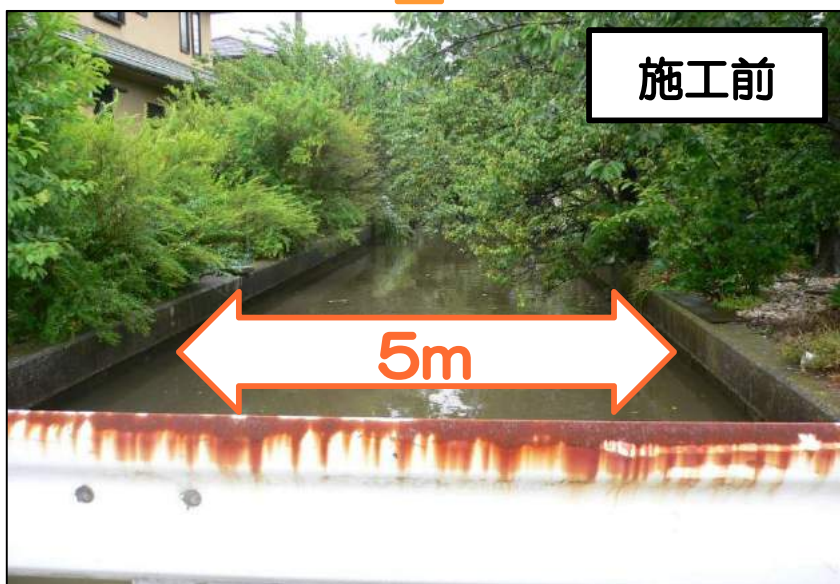
— 浸水対策とは① —

奈良輪第一雨水幹線整備

設計にあたり、ポンプ場に流入する雨水幹線を**拡幅**して、雨水貯留量を多くし、その分ポンプ整備の能力を小さくしたことや、遠方監視システムを採用した事によって経済性にも配慮した設計となっております。また、奈良輪ポンプ場の稼働後、対象地区において道路冠水等の発生は見られていません。

施工前後の違い

約 **4** 倍



※同じ場所からの撮影です。

計画概要

— 浸水対策とは② —

椎の森工業団地Ⅱ期地区

椎の森工業団地Ⅱ期地区は令和元年7月で第4回目の入札を終え、全13区画が落札され引き渡し完了した区画については、すでに操業が開始されているところもあります。



第1回分譲入札分 (B29.3) 第2回分譲入札分 (B30.2) 第3回分譲入札分 (B30.10)

※袖-13地区は再度令和元年7月に入札を実施

評価内容

— 目標値（定量指標）の達成状況 —

計画の成果目標（定量的指標）	当初 現況値 (H28)	中間 目標値 (H30)	H30末 実績値	目標値と実績値に 差が出た要因	備考
処理場における長寿命化計画（I期）達成率 主要施設の改築更新実施済施設数（施設）／主要施設の改築更新実施予定施設（施設）	60%	100%	100%	—	132施設／ 132施設
重要な管渠の地震対策実施率 重要な管渠のうち、耐震化または、減災対策が行われている延長（km）／重要な管渠の延長（km）	48%	57%	91%	人孔浮上防止対策 工事など、前倒し で実施したことによる 実績値の増。	58.9km／ 64.74km
下水道による雨水管整備率（椎の森工業団地排水区） 雨水管整備完了済み延長（m）／雨水管を実施すべき延長（m）	48%	100%	100%	—	1,956m／ 1,956m
下水道による雨水管線整備率（袖ヶ浦駅前地区） 整備済延長（m）／整備すべき延長（m）	80%	92%	93%	残り約80mの整備 については、都市計 画道路整備と同時に 施工予定。	1,128m／ 1,208m

評価内容

— 交付対象事業の進捗状況 —

事業区分	番号	要素となる事業名	計画の事業費 (百万円)		事業進捗状況の概要
			計画	実施	
A基幹事業	A07-002	袖ヶ浦終末処理場改築（長寿命化計画（Ⅰ期））	470	469.4	平成29年度事業完了
	A07-003	奈良輪第一雨水幹線整備（浸水対策）	396	395.8	
	A07-004	代宿第二雨水幹線整備（浸水対策）	339	338.1	
	A07-006	総合地震対策計画（Ⅲ期）（地震対策）	5	4.9	
	A07-001	北部污水幹線他整備（地震対策）	85	—	実施中
	A07-005	南部污水幹線他整備（地震対策）	91	—	
	A07-007	横田第一污水幹線整備（地震対策）	137	—	
	A07-008	袖ヶ浦市ストックマネジメント計画	10	—	

事業評価と特記事項（今後の方針等）

事後評価

－ 社会資本整備総合交付金 －

整備計画名【袖ヶ浦市における生活環境の改善（Ⅱ期）】

（事業評価）

- ・ 袖ヶ浦駅海側区画整理地内の污水管が概成したことにより、地域の住宅開発が進み、良好な住環境に貢献している。
- ・ 椎の森工業団地Ⅱ期地区の污水管は整備率100%となった。
なお、進出企業の操業開始に合わせ、供用開始している。

（今後の方針）

- ・ 東京湾流域別下水道総合計画の状況を踏まえ、新たな放流水の水質基準（放流水質基準の強化）などの具体的な方向性が示されてから、処理場における増設及び高度処理化に取り組んでいく。

中間評価

－ 防災・安全交付金 －

整備計画名【袖ヶ浦市における防災・安全対策強化に貢献する下水道整備（Ⅱ期）（防災・安全）】

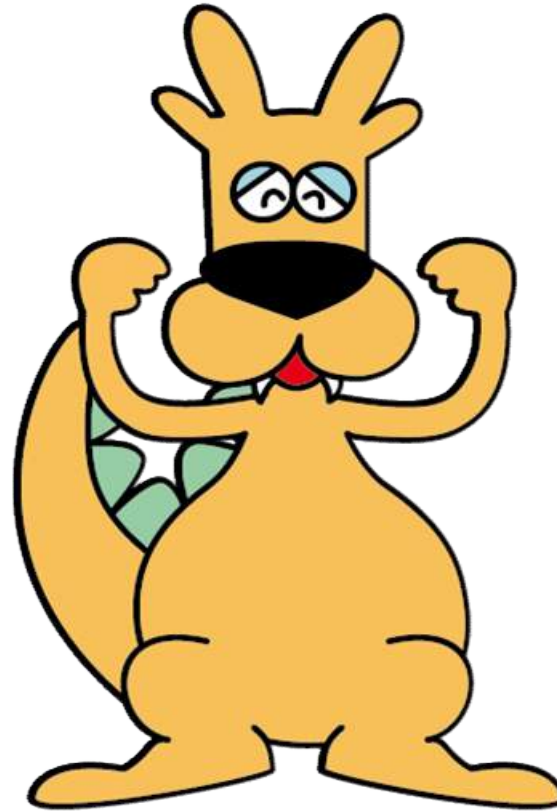
（事業評価）

- ・ 袖ヶ浦終末処理場の長寿命化計画を実施したことで、施設の適切な維持管理を進めることができた。
- ・ 椎の森工業団地Ⅱ期地区の雨水管は整備率100%となった。
なお、進出企業の操業開始に合わせ、供用開始している。
- ・ 奈良輪雨水幹線事業は概ね完了した。
残り約80mの整備については都市計画道路整備と同時に施工予定。

（今後の方針）

- ・ 東京湾流域別下水道総合計画の状況を踏まえ、新たな放流水の水質基準（放流水質基準の強化）などの具体的な方向性が示されてから、処理場における長寿命化及び高度処理化に取り組んでいく。
- ・ 総合地震対策については、中間目標値を既に達成しており、今後も更に整備を推進する。

ありがとうございました。



袖ヶ浦市